



社協



第151号 2024.7.1

社会福祉法人酒々井町
社会福祉協議会

このマークは社会福祉協議会
全国共通のシンボルマークで
す。手をとりあって、明るい
しあわせな社会を建設する姿
を表現しています。

〒285-0922 酒々井町中央台4-11 TEL:043-496-6635 FAX:043-496-5245
e-mail:info@shisuisyakyo.or.jp URL:https://shisuisyakyo.or.jp

社会福祉協議会 会費ご協力をお願い

社会福祉協議会（社協）は、住民のみなさんと共に誰もが安心して暮らせるまちづくりをめざし、より良い生活を実現することを目的とし、設置された民間の福祉団体です。

「社協」は、自主性・主体性の強化と充実、そして、社協活動への住民参加・参画の推進などを目的に、会員制度をとっています。「社協」を支える財源は、会員からの会費が基盤となっています。

近年の決算状況を見ると、会費を財源とする主な事業である給食サービスや相談事業、ボランティア支援などの地域福祉推進事業費が福祉需要の増加とともに毎年増加する一方で「社協」の会費収入は年々減少する傾向にあり、地域福祉活動を支える財源は大変厳しいものとなっています。

各自治会等では加入率の低下などの課題を抱える中で、ご負担のお願いは大変恐縮ですが、「社協」会費の増額確保について、ご配慮いただけるようお願いいたします。

会費の種類	一般会費	一世帯500円のご協力を7月1日～31日まで、自治会等を通じてみなさんに加入をお願いします。
	特別会費	1口1,000円以上のご協力を通年受付しています。昨年度ご協力いただいた方には12月に各地域の赤十字奉仕団・社協職員が訪問する予定です。
	井戸っこ会費	1口500円のご協力を通年受付しています。ご協力いただいた方に「井戸っこ（しずいちゃん）」のピンバッジを1個差し上げます。



井戸っこしずいちゃん
ピンバッジ

〈会費の使われ方〉



小学生から高校生を対象にした
ボランティアスクール



安否確認を目的とした給食サービス



町民を対象にした心配ごと、法律相談

5月22日(水)、NTT労組退職者の会・千葉県支部協議会（きづなの会・保坂会長）より車いすを1台寄附していただきました。



きづなの会の皆さんから社協会長へ

車いすをいただきました

この車いすは「プルタブ・アルミ缶回収運動」で回収したアルミ800kgを車いすに交換したもので、千葉県内では今回で3台目の寄附とのこと。

寄附された車いすは、日常生活援助用具として町民の皆さんに貸し出します。（貸し出しには条件があるの
でお問い合わせください。）

▽愛媛段ボール株式会社 車いす1台
マスク1万枚
▽匿名1件 マスク2箱・紙おむつ5袋
（R6年3月22日～R6年6月21日受付分）
（一部広報ニューしずい再掲）

▽NTT労組退職者の会 千葉県支部協議会
▽森田 健二 1万円
▽匿名13件 1万5千760円
合計 8万1千272円
▽物品

▽順天堂大学スポーツ健康科学部健康学科 1万7千259円
▽酒々井町民生委員児童委員協議会 1万6千650円
▽はやぶさセブン 1万1千603円
▽明るい社会づくり運動北総協議会酒々井地区 1万円

**善意のご寄附
ありがとうございました**
(順不同・敬称略)

令和5年度 事業報告

在宅福祉事業

○給食サービス
75歳以上で食事の支度等が困難な方に対し、給食サービス「菜のはな会」により、毎月第1、3、4木曜日に手作りの昼食を配布した。

○朗読サービス
朗読奉仕グループ「虹」により、目の不自由な方等に社協の広報紙や町広報紙等をCDに録音し配布した。

○生活援助用具の貸出し及び購入助成
生活に必要な介護用品（車いす等）の貸出しや、購入助成を行った。

○フコインサービス事業
高齢者や障がいのある方等のいる世帯で、日常生活の「ちよっとした困りごと」を、地域の登録ボランティアが代わりに行う有償のボランティアサービスを行った。

○ふれあいサロン事業
傾聴ボランティア「かざぐるま」の協力により、誰もが気軽に集まり、楽しく交流できる場「ふれあいサロン「かざぐるま」」を提供した。

ボランティア活動の推進と育成

○ボランティア活動の推進
・登録ボランティア
7グループ128名

・個人ボランティア15名
(内災害ボランティア2名)

○ボランティア協議会活動の推進
ボランティア講の育成、講座の開催

高齢者福祉事業

○水仙クラブ連合会の運営

障がい者(児)福祉事業

○手をつなぐ親の会の活動支援
○障がいのある方同士の交流会（ひなげしの会）の開催

低所得者への支援

○善意銀行の貸付
・善意銀行
13件

○生活福祉資金の貸付
・福祉資金
1件

・緊急小口資金
2件

酒々井町地域福祉推進委員会

第3期酒々井町地域福祉計画・地域福祉活動計画の推進と評価のため、19名の推進委員により委員会を2回開催した。

広報啓発事業

○広報「社協しずい」（年4回）の発行
○ホームページ・SNSでの情報提供

介護支援ボランティア事業

(町受託事業)
65歳以上の方が介護施設でボランティア活動を行う「介護支援ボランティア事業」を実施した。

「しずいふれ愛タクシー」の運行

(町受託事業)
・利用者数 11,347人
・登録者数 8,091人

放課後児童クラブ事業

(町受託事業)
大室台小学校放課後児童クラブ「大ちゃん学童」の運営について、支援員の雇用及び保育料等の管理運営を行った。

日常生活自立支援事業

(県社会福祉協議会受託事業)
日常生活を送る上で、十分な判断ができない方や、体の自由がきかない方が地域で安心して生活できるよ

う、福祉サービスの利用援助や金銭管理等の支援を行った。

・利用者数23名（3月31日現在）

その他事業

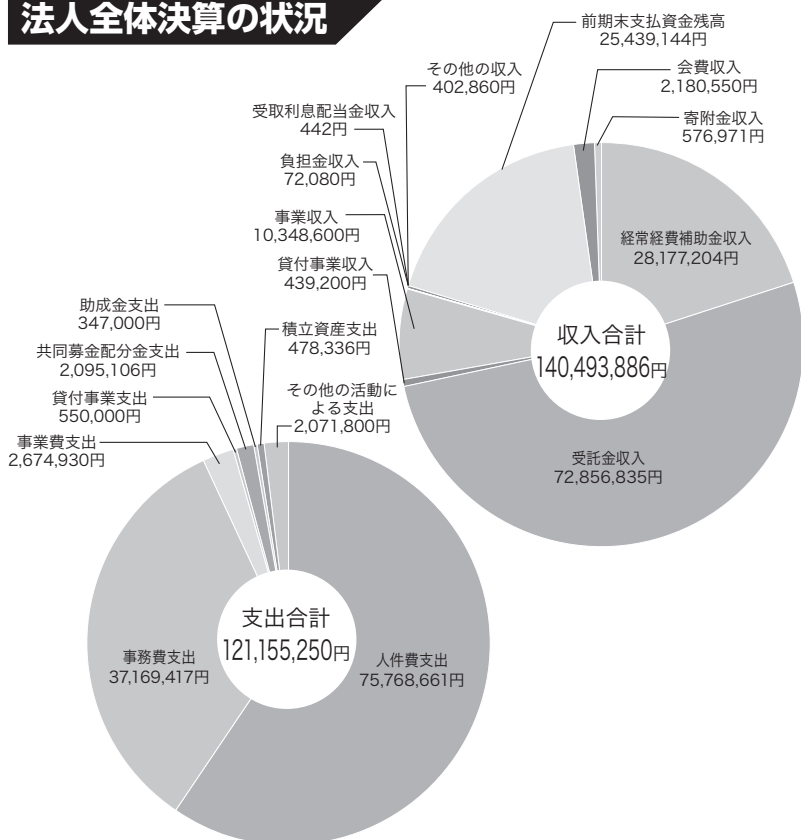
○理事会・評議員会等の運営
○自主財源の確保
○児童福祉事業
○心配ごと相談・法律相談
○共同募金事業
○ひとり親家庭支援事業
○日本赤十字社酒々井町分区分区事業
○防災関連事業
○生活困窮者自立支援事業との連携
○ひとり暮らし高齢者への「年賀状」の送付
○「フードパントリーしずい」の開催

理事、評議員が 選任されました

町の人事異動に伴い、5月29日(水)の評議員選任・解任委員会において、評議員として町くらし安全協働課課長 草野浩志さんが、6月13日(木)の定時評議員会において、町健康福祉課課長大竹里子さんが理事に新たに選任されました。

任期は、残任期間として現任の理事・評議員と同じ令和6会計年度に関する定時評議員会最終の時（令和7年6月予定）までとなります。

令和5年度 法人全体決算の状況



第36回フードドライブ ご協力ありがとうございました！！

第36回フードドライブでは、多くの食品をお持ちよりいただき、ありがとうございました。総重量404.7kgの食品をご寄附いただきました。

引き続き、社会福祉協議会では食品の寄附を受け付けています。ご家庭で不要な食品がありましたら、ぜひお持ち寄りください。

【受け付けている食品】

主食になるもの（お米は令和4年・5年産に限る※玄米可）
レトルト食品、インスタント食品、缶詰・瓶詰、菓子・飲料・ベビーフード、乾物・調味料・防災食等

※注意いただきたい点

- ・賞味期限が明記され、かつ2ヶ月以上あるもの
- ・常温で保存が可能なもの
- ・未開封であるもの



令和5年産のお米を受け付けています！

そろそろ新米の季節となります。「新米が採れて、古米が余ってしまった!!」そんなお米を「福祉」に役立てませんか？
いただいたお米はフードパントリーなどの事業で使用するほか、町内の生活に困っている方々のために役立たせていただきます。
社協事務所への搬入が難しい場合はご相談ください。

フィットネス型半日デイサービス
ソルシアス・フィットネス佐倉

- 「100歳になっても元気に自分の足で歩ける！」ための半日型デイサービス
- 理学療法士常駐
- エアロビクスやステップエクササイズといったプログラムをご用意
- 本格的なスポーツジムで使用するハイスペックマシンを配置

☎ 043-312-3806
住所 佐倉市宮前3-4-10
事業主体 株式会社JALUXトラスト

ご見学承ります

ご予約 受付中!! 「帯状疱疹ワクチン」の予防接種ができます！

人間ドックや健康診断と一緒に

*シングリックスの接種回数は、
2回の筋肉注射となります。

人間ドック・健診費用
+
22,000円/1回 (税込)

※単独：ワクチン接種のみ希望される方は、料金が異なります。

医療法人社団 千葉光徳会
千葉しずい病院
CHIBA KOUTOKUKAI CHIBASHISUI HOSPITAL


健診予約専用ダイヤル ネット予約はこちら
043-481-8140
(平日9:00~16:00)

令和6年度の主な事業

- **自主財源の確保**
社協にふさわしい自主的な事業を実施するため、会費（一般・特別）の獲得強化を図り特別会員証を発行するほか、「ふくしの箱」の設置拡大、「社協しすい」有料広告掲載の拡大等、自主財源の確保に努める。
- **在宅福祉推進事業**
すべての住民が地域で安心した生活ができるよう、住民相互によるたすけあい等を通じた活動を推進する。
- **ボランティア活動の推進と育成**
ボランティア活動への参加促進のため、入門・専門講座等を開催するとともに、ボランティア活動の周知とニーズに応じた人材の確保に努める。
- **ふれあいサロン事業**
様々な住民が集い交流することにより、楽しく暮らせる地域づくりを推進する。
- **広報事業**
住民の福祉意欲の高揚と、社会福祉に対する積極的な参加協力を促進するための広報活動の展開を図る。また、SNS等を活用し、幅広い年齢層へのアプローチを図る。
- **善意銀行事業**
生活困窮者等の生活の助長促進をはかり、併せて自立更生に導くため、生活保護制度等と連携しながら資金または物資を援助する。
- **第3期地域福祉活動計画の推進**
第3期地域福祉活動計画を推進するため、推進委員会の開催とともに計画の周知を図る。
- **しすい健康ふくしフェスティバル事業**
健康や福祉に対する意識を高めるきっかけづくりと多世代交流の推進を図るため、町との共同による「しすい健康ふくしフェスティバル」の開催に向けた検討を行う。
- **生活支援体制整備事業**
高齢者世帯の増加に伴い、医療・介護サービスのほか、地域住民の協力のもと多様な生活支援サービスの充実を図るため、主体となる地域包括支援センターとの連携を深め、地域の課題解決の場として開催される協議体に参加する。
- **防災事業**
いつ起こるか分からない災害に備えて、防災用品を整備するほか、災害ボランティアセンター立ち上げ訓練や行政と連携した災害対策本部運営訓練への参加により、防災体制の整備充実と住民の防災意識の向上を図る。
- **生活困窮者自立支援事業**
関係機関等連携を図りながら、生活困窮者の支援に努める。
- **日常生活自立支援事業**
判断能力が十分でない高齢者や障がいのある方等が、適切な福祉サービスの提供を受け、安心して自立した地域生活が送れるよう、福祉サービスの利用援助や金銭管理を支援する。また、生活支援員を確保して養成するほか、権利擁護体制の整備推進を図る。


「大室台小学校(放課後児童クラブ)」 夏休み限定 補助員募集

● **非常勤職員**
【募集人数】 若干名
【資格】 学歴：高卒以上
【雇用期間】 夏休み期間 (7月21日～8月31日)
【時給】 1,056円～
【勤務時間】 月曜日～土曜日
 ① 7時30分～13時30分まで (6時間)
 ② 13時30分～18時30分まで (5時間)
 (シフト制 応相談)
【勤務地】 大室台小学校内児童クラブ室
【応募方法】 履歴書を直接または郵送で7月10日(水)までに社会福祉協議会へ提出

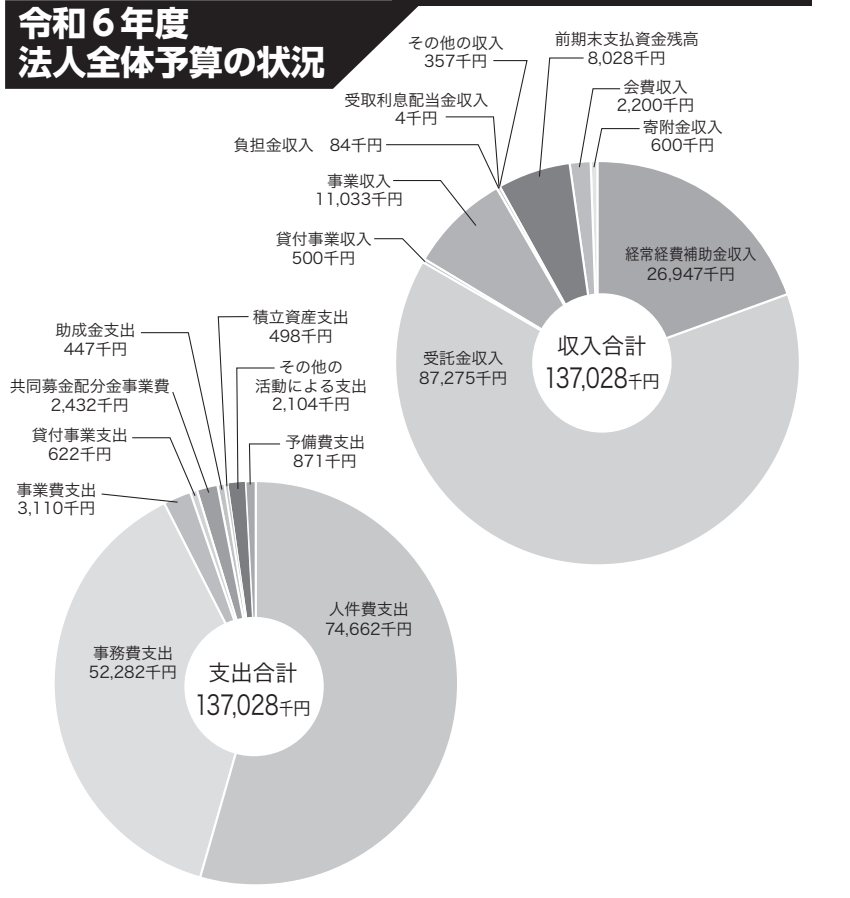


障がいのある方同士の交流会 『ひなげしの会』のご案内

町内の障がいのある方同士の交流を深めるため「ひなげしの会」を開催します。
 手をつなぐ親の会の出し物や、参加者全員でのゲーム大会など楽しく過ごしていただけるようなプログラムを計画しています。
 町内にお住まいの障がいをお持ちの方はどなたでも参加できますので、お気軽にお申し込みください。
日 時 7月27日(土)10時～13時
 ※昼食をご用意します。
場 所 中央公民館 講堂
申込期限 7月16日(火)
申し込み 社会福祉協議会



☆令和5年度事業報告及び資金収支決算、令和6年度事業計画及び予算の詳細については、窓口のほか、ホームページ上でも公開しています。併せてご覧ください。



あらゆる印刷から看板・ホームページまで

山本印刷株式会社

TEL.0476(35)2293 FAX.0476(35)2497
 〒286-0124 千葉県成田市畑ヶ田765

イメージをカタチに


HPはこちら ▶



身近なお仕事のお手強い
 シルバーは安全・安心・安価です

お仕事依頼と会員募集中

(60歳以上で働く意欲のある方)
 (公社) 酒々井町シルバー人材センター
 ☎043-496-4077 (土、日、祝日を除く)
 URL <http://www.shisui-silver.jp/>



あしあコース

やってみよう!! 中学生・高校生向け ボランティアスクール

今年の夏休みはボランティアを体験してみませんか?
※活動後、希望者には「活動報告書」を送付します。
対象者 酒々井町在住・在学の中学生・高校生
参加費 無料
申し込み 社会福祉協議会



★活動日等の詳細及び申込は、当会ホームページ(QRコード)もしくは電話でお問い合わせください。(先着順)



- 募集団体一覧
- ・給食サービス「菜のはな会」(調理)
- ・傾聴ボランティア「かざぐるま」(傾聴)
- ・手話を学ぶ会「仲間」(手話学習)
- ・朗読奉仕グループ「虹」(広報の音訳)
- ・住みよい酒々井をつくる防災の会(防災)
- ・明るい社会づくり運動北総協議会(清掃)
- ・酒々井地区(清掃)
- ・大ちゃん学童クラブ(保育)

夏休み!親子ボランティア講座

小学生の親子を対象に、ボランティア講座を開催します。

①パラスポーツで「障がい」を学ぼう!!

順天堂大学の学生さんと楽しくゲームをしながら、福祉への理解を深めましょう。

開催日時 7月31日(水)10時~12時

場所 中央公民館講堂

定員 30名(先着順)

講師 順天堂大学 松山ゼミのみなさん

参加費 無料

②つくってみよう!体にやさしい料理教室

給食サービス「菜のはな会」のお弁当には工夫がたくさん。どんな活動をしているのか、一緒に料理を作りながら学びましょう。

開催日時 8月8日(木)9時30分~13時

場所 中央公民館調理室

講師 栄養士 小別當 ひろ子さん、給食サービス「菜のはな会」のボランティアの皆さん

定員 親子12組(先着順)

参加費 無料

※保護者同伴で参加してください。

①②ともに

申込期限 7月26日(金)

★QRコードからも申し込みできます!★

申し込み 社会福祉協議会

出来上がった料理をみんな食べてみましょう。



酒々井町ボランティア協議会 総会が開催されました

5月24日(金)、中央公民館講堂にて酒々井町ボランティア協議会総会が開催され、登録ボランティア7団体41名・個人ボランティア4名の総勢45名が参加し、和やかな雰囲気の中行われました。

総会では令和5年度事業報告及び決算、令和6年度事業計画及び予算について審議され、4議案が承認されました。また、各団体・個人ボランティアより活動状況や課題等が報告され、どの団体も、会員の高齢化とともに、人員不足となっている現状から、広い世代の会員を確保することが課題となっています。

総会終了後には、千葉県金融広報委員会の武田佳代子さんを講師に招き、「終活について」相続・遺言・エンディングノート」をテーマにした講演が行われました。相続や遺言が必要になる場面は誰にでも訪れる問題であること、そして家族に記録を残すと良い項目が数多くあることを知ることができ、きちんと残す必要性はもちろん、家族に何を残せるか考えさせられる講座でした。

(作成:住みよい酒々井をつくる防災の会)

ボランティア協議会登録団体一覧表

☆開催場所や詳細・見学希望については、社会福祉協議会までお問い合わせください。

団体名	代表	活動日	活動内容
給食サービス「菜のはな会」	寺本 恵美	第1,3,4木曜日 9:00~12:30 (配食ボランティア: 11:00~12:30 まで)	75歳以上で食事の支度が困難な方を対象に、見守りを目的として配布している「菜のはな弁当」の調理及び配達
朗読奉仕グループ「虹」	及川 廣子	第1火曜日または木曜 9:00~17:00 その他随時活動あり	町や社協の広報の音訳、CDへの録音(目の不自由な方へお届けしています)
手話を学ぶ会「仲間」	武藤 厚子	第2,3,4木曜日 10:00~12:00	手話を用いた聴覚障害者の方との交流、手話技術の勉強など
更生保護女性会	河合智恵美	第3火曜日 13:30~16:00	非行防止の標語入りしおりの作成、子育て支援イベント「ミニ集会」の実施
傾聴ボランティア「かざぐるま」	相葉 弘子	第1金曜日 10:00~11:30	地域の憩いの場・ふれあいサロン「かざぐるま」の運営(※傾聴講座の受講が必要です)
明るい社会づくり運動北総協議会 酒々井地区	刀禰 誠一	不定期	明るい社会づくりポスター展の開催、宗吾霊堂の環境美化活動 他
住みよい酒々井をつくる防災の会	尾藤 信幸	第3土曜日 15:00~17:00 (定例会) その他随時イベントなど有り	防災の普及、地域の防災活動の支援、防災講座の講師等



ご協力ありがとうございました 日赤活動資金募集運動

日本赤十字社では、国内の災害救護活動や海外の紛争・災害・病気などで苦しむ人々への救援活動などを行っています。

これらの人道的活動は、皆さんからご協力をいただいた活動資金を財源に行われています。

5月、6月の2か月にわたり日赤活動資金募集運動にご協力いただきありがとうございました。



公式SNS更新中!

より多くの方に社協を身近に感じていただくため、社協ではFacebook及びX(旧:twitter)を運用しています。地域や社協の情報が盛りだくさん!ぜひフォローしてチェックをお願いします!

<Facebook> <X(twitter)>



酒々井町 社協職員紹介

主任主事	主任主事	主査	主査	主査	事務局次長	事務局次長
菅谷樹李亜	森田 真央	椎名 敏子	久保 隆	吉田 実	渡邊 裕之	大崎 智行

【申し込み・問い合わせ】酒々井町社会福祉協議会 ☎ 043 (496) 6635

この広報紙は、みなさまからの会費と、共同募金の配分金によって発行されています。

※CDに録音した「声の広報」もあります。詳しくは、お問い合わせください。

